

お願いとご注意

— 重要なお知らせ —

Simply

■ はじめに

このたびは、Simplyをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
● Simplyをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。

● 本書をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。

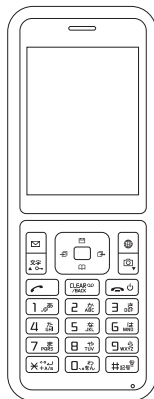
● 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

● Simplyは、4G LTE / 3G方式に対応しております。

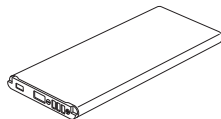
- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先(P.38)までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

■ お買い上げ品の確認

■ Simply本体



■ 電池パック(SIBAG1)



■ お問い合わせ(本書)

■ クイックスタート

■ 保証書(本体)

- 付属品 / その他別売品につきましては、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先(P.38)までご連絡ください。
- 本書では、Simply本体を「本機」と記載いたします。
- 本書では、microSD™メモリカード / microSDHC™メモリカードを、以降「SDカード」と記載いたします。

■ マナーとルールを守り安全に使用しましょう

本機を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。また、お読みになった後は本書を大切に保管してください。

■ こんな使いかたはやめましょう

本機をご利用になるときに、誤った使いかたをすると、けがや故障の原因となります。



分解・改造

分解や改造をしないでください。



水濡れ

手や本機が濡れている状態でカバーの開閉、取り付け/取り外しはしないでください。



外部接続端子の接触禁止

外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。



指定品以外の使用

本機に使用する機器は、指定品以外のものは使用しないでください。



加熱の禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に本機を入れて加熱しないでください。



運転中

自動車運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

■ 指示に従って使用しましょう

■ 航空機内

運航の安全に支障をきたす可能性があります(航空機内では、航空会社
の指示に従い、適切にご使用ください)。

■ 病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定
めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

■ 混雑した場所など

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着した方が近
くにいる可能性があります。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み
型除細動器に悪影響を与える恐れがありますので、電源をお切りくだ
さい。

■ 映画館・劇場・美術館など公共の場所

静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑にな
ります。

■ マナーを守るための便利な機能

■ マナーモード

電話がかかってきたときなどに、着信音が鳴らないようにできます。

■ 簡易留守録




電話を受けられないとき、相手の方の伝言を録音できます。

■ 機内モード

電源を入れたまま、電波の送受信だけを停止します。







■ 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。









- ※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制的絵表示の説明


	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。


■ 本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ(別売品)の取り扱いについて(共通)


△ 危険


-  高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。電池の発火、破裂、発熱、漏液破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ご注意ください例
 - ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
 - ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
 - ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
-  分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


警告


 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほごりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。


 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。


 ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。


 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセントから抜く。
・本機の電源を切る。
・電池パックを本機から取り外す。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


注意


 破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

 ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレタ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。

 湿気やほごりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。


 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
けがなどの原因となります。

 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

 本機を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようにご注意ください。
通話など、長時間の使用や充電中は、本機や電池パック・ACアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。


■本機の取り扱いについて


危険


 釘(鋭利なもの)を刺したり、ハンマー(硬いもの)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。


警告

 赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。
目に悪影響を及ぼすなどの原因となります。

 赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。
赤外線装置の誤動作により、事故などの原因となります。

 点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。

 本機内のUSIMカードやSDカードの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、USIMカードやSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。
突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ご注意ください!電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

△注意



ストラップを持って本機を振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。



ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



電池カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。
電池カバーが破損し、けがなどの原因となります。



電池カバーを取り付けるときは、指などの体の一部を挟まないでください。
けがなどの原因となります。



電池カバーを外したまま使用しないでください。
やけど、けが、感電などの原因となります。



自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

! 本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について⇒P.36「使用材料」

! 本機のスピーカー部、受話口に磁気を生ずる部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。

! ディスプレイを見る際は、十分明るい場所、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 電池パックの取り扱いについて

⚠ 危険

⊘ 金属片(ネックレスやヘアピンなど)や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

⊘ 電池パックを本機にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。また、電池パックを本機からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。
電池パックの取り付け方、取り外し方については以下をご参照ください。
⇒P.20「電池パックを取り付ける／取り外す」

⊘ 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

⊘ 釘(鋭利なもの)を刺したり、ハンマー(硬いもの)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

! 電池パックを本機に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめてください。
誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
電池パックの取り付け方については以下をご参照ください。
⇒P.20「電池パックを取り付ける／取り外す」

! 電池パック内部の物質などが目の中に入った場合は、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
電池パック内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告

⊘ 異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

! 電池パック内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

! ペットなどが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

⊘ 電池パック内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

⊘ 一般のゴミと一緒に捨てないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからワイモバイルショップにお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

⊘ 濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

■ ACアダプタ(別売品)の取り扱いについて

⚠ 警告



ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。



本機にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手でACアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、ACアダプタを持って抜いてください。

ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



本機にACアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



コンセントにつないだ状態でACアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。

■ USIMカードの取り扱いについて

△注意



指示

USIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医用電気機器近くでの取り扱いについて

△警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ お問い合わせ

■ ご利用にあたって

- 本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 本機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。
 - ・ 誤った使い方をしたとき
 - ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - ・ 動作中に電源を切ったとき
 - ・ 故障したり、修理に出したとき
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。
- 長時間お使いになった後、取り外したSDカード(市販品)が温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- 静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所でのSDカード(市販品)の使用や保管は避けてください。

- SDカード(市販品)に保存したデータは、パソコンや他のメディア(FD・MO・CD-R/Wなど)にバックアップしてください。SDカード(市販品)の破損などにより、保存したデータが消失したことによる損害について、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 自動車内でのご使用にあたって

- 運転をしながら本機を使用することは、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

■ お取り扱いについて

- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 周囲温度が35℃を超える環境では、一時的な使用は可能ですが、使用中に本機の温度が高くなる場合があります。温度が高くなることで、充電や各種機能を停止する場合がありますが、異常ではありません。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機の溝の隙間につめや指先を挟まないようにご注意ください。けがの原因になります。
- 本機の電池カバーを取り外しているときは、USIMカードスロットの金属部分、アンテナ部分に触れないでください。静電気による故障の原因となります。
- 電池パックは電源を入れたままはすさないでください。故障の原因となります。
- 本機から電池パックを長い間ははずしていたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは消耗品で、リチウムイオン電池を使用しています。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換が必要です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。



Li-ion00

- 電池パックを取り外すときは、必ず本体のくぼみに指先を入れてから電池パックの片側を持ち上げてください。無理に取り外そうとすると、端子部が破損する恐れがあります。
- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発信などができなくなる場合があります。
- USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- SDカード(市販品)は正しく取り付けてください。正しく取り付けていないとSDカード(市販品)を利用することができません。

■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したりしたときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で異常ではありません。
- 静止画撮影で静止画撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- お客様が本機のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例/迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声録音されているかご確認ください。
- 故障・修理・その他の取り扱いにより、撮影した画像データ(以下「データ」といいます)が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

- カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

■ 音楽／動画について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 緊急速報メールについて

- 受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

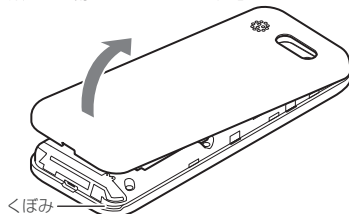
■ 技術基準適合証明について

- 本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。次の操作で、技術基準適合証明に関する情報(☎等)を確認できます。
待受画面で[☐]→「設定」→「端末情報」→「技術基準適合証明」

■ 電池パックを取り付ける／取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

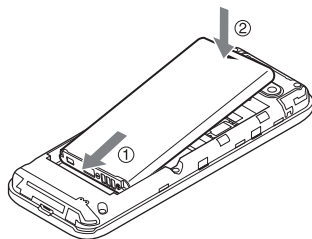
- 1 本体のくぼみに指先をかけて、電池カバーの中央部を押さえながら、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外す
・ 指や爪などを傷つけないようにご注意ください。



- 2 電池パックを取り付ける／取り外す

■ 電池パックを取り付ける

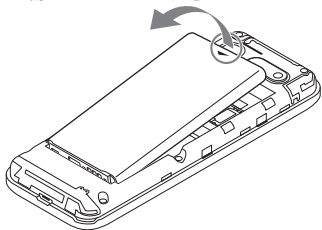
電池パックと本機の金属端子が合うように①の方向に差し込んでから、②の方向にはめ込みます。



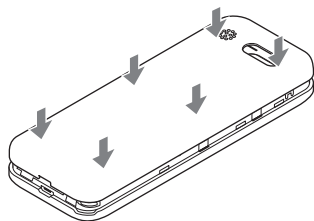
■ 電池パックを取り外す

電池パックの取り外しツメ部に指先をかけ、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

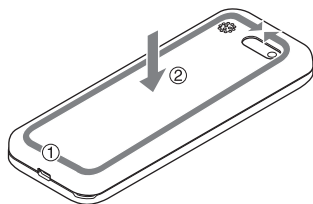
- 指や爪などを傷つけないようにご注意ください。



3 電池カバーと本体を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



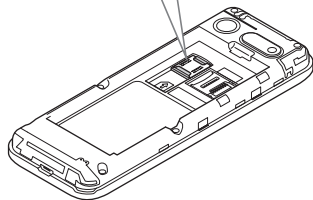
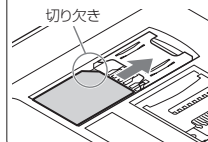
4 電池カバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



■ USIMカード／SDカードを取り付ける

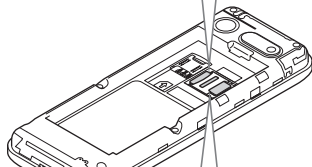
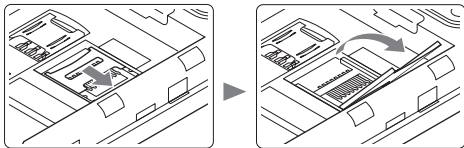
■ USIMカードを取り付ける

切り欠きの位置に注意し、USIMカードを図のようにUSIMカードスロットに取り付けます。



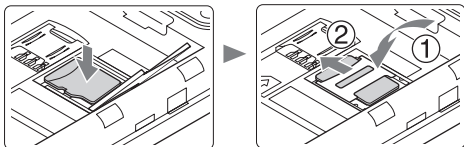
■ SDカードを取り付ける

SDカードスロットカバーを指の腹で押しながら、カチッと音がするまで動かしてロックを解除し、持ち上げてください。



向きに注意して、SDカードを図のようにSDカードスロットに取り付けます。

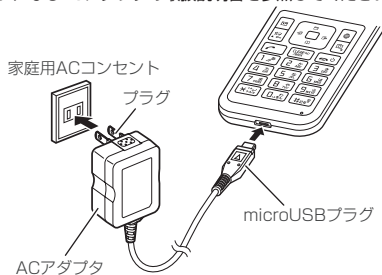
①の方向に倒し、指の腹で②の方向にカチッと音がするまで動かしてロックしてください。




■ ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタは別売品です。ACアダプタ、およびその他の周辺機器については、ワイモバイルのホームページを参照ください。

- ここでは一般的なACアダプタを例に説明します。
- お使いになるACアダプタの取扱説明書を参照してください。



- 1 外部接続端子にACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む
- 2 ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む
充電が開始されると充電中のアイコンが表示され、お知らせLEDが赤く点灯します。充電が完了するとLEDが消灯します。
- 3 充電が完了したらACアダプタを外す
 - ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、microUSBプラグを本機から抜きます。

■ 知的財産権について

■ 著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは、著作権法により著作物や著作権者の権利が保護されています。こうした著作物は、個人的にまたは家庭内やこれに準ずる限られた場所で使用する場合にのみ複製が認められています。上記の目的を超えて、データ形式の変換を含む複製・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信を行うと、著作権法に違反して損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本機を使用の際には、著作権法を厳守のうえご利用いただくようお願いいたします。待受画面で▶→「設定」→「端末情報」→「法的情報」→「オープンソースライセンス」に表示される画面をお読みください。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作人格権などをはじめとする著作権等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

■ 知的財産権について

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com).

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。

Google、Google ロゴ、Android™、Android ロゴは、Google Inc. の商標です。

文字変換は、富士ソフト株式会社のFSKAREN for Android(手書きなし)を使用しております。
Copyright © FUJISOFT Inc. All rights reserved.

IrDAは、Infrared Data Association の商標または登録商標です。

Copyright 2008-2017 OpenSynergy GmbH.
All rights reserved. All unpublished rights reserved.



microSD、microSDHCロゴはSD-3C,LLCの商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe PDF および Adobe PDF ロゴは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

ホームページはNTTの登録商標です。

「あんしんバックアップ」は、株式会社ACCESSの技術提供を受けております。

©2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

Copyright © 2009 The Android Open Source Project
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。



「Yahoo!」および「Yahoo!」、「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

このマニュアルで説明されている携帯電話にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点に注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出をおこなってはなりません。
- (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の不侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびにセイコーソリューションズ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以下に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) またはその他のオープンソースソフトウェアライセンス及び/またはその他の著作権ライセンス、免責条項、ライセンス通知の適用を受ける第三者のソフトウェアを含みます。GPL、LGPL及びその他のライセンス、免責条項及びライセンス通知の具体的な条件については、本製品の「端末情報」から参照いただけます。詳細については当社ホームページをご覧ください。

本製品には、セイコーソリューションズ株式会社が著作権を有するソフトウェア及びセイコーソリューションズが許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、セイコーソリューションズ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権はセイコーソリューションズ株式会社又は第三者が有しており、著作権法上認められた使用法及び当社が別途認めた使用法を除き、お客様は当社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

■ 本製品の比吸収率(SAR)について

この機種【Simply】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準^{*1}は、人体の近くで使用される携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大さきに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。

本携帯電話機【Simply】の頭部におけるSARの最大値は0.944W/kg^{*2}であり、また下記の方法^{*3}により身体に装着した場合のSARの最大値は1.01W/kg^{*2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

頭部以外の位置におけるご使用方法^{*3}

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みません。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

また、SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ
(<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>)
- 一般社団法人電波産業会のホームページ
(<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>)

世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関(英文のみ)

<http://www.who.int/emf>

■ Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone [Simply] meets Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.944 W/kg*** when tested for use at the ear, and 1.01 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

Use at positions other than at the ear****

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-ionizing Radiation Protection

*** The value is not under simultaneous transmission use conditions.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<http://www.arib-efm.org/01denpa/denpa02-02.html> (Japanese)

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

World Health Organization

<http://www.who.int/emf>

■ 暗証番号について

本機のご利用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。

操作暗証番号	各機能を利用するとき使用する暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
ロックNo./パスワード	画面ロックの解除を行うときに使用する暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
暗証番号	ご契約時の4桁の番号です。契約内容の変更、オプションサービスを一般電話から操作するとき 사용합니다。

- 暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(P.38)までご連絡ください。
- 暗証番号は他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたとき、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ PINコードについて



PINコードとはUSIMカードの暗証番号です。

第三者による本機の無断使用を防ぐため使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード(PUKコード)が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先(P.38)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ワイモバイルショップにてUSIMカードの再発行(有償)が必要になります。





■ PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定することができます。

- 1 待受画面で  ▶ 「設定」
- 2 「ロック・セキュリティ」▶ 「USIMカードロック設定」
- 3 「USIMカードをロック」
- 4 PINコードを入力 ▶ 

■ PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

- 1 待受画面で  ▶ 「設定」
- 2 「ロック・セキュリティ」▶ 「USIMカードロック設定」
- 3 「USIM PINコードの変更」
- 4 現在のPINコードを入力 ▶ 
- 5 新しいPINコードを入力 ▶  ▶ 新しいPINコードを再度入力 ▶ 

■ ソフトウェア更新

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには手動で更新ができます。お買い上げ時は「自動更新設定」がONに設定されています。

- 本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- 電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

■ 手動でソフトウェアを更新する

1 待受画面で  ▶ 「設定」

2 「端末情報」▶ 「ソフトウェア更新」

3 「ソフトウェア更新」

- ・以降は、画面の指示に従って操作してください。

■ ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェア更新完了の画面が表示されたあと、自動的に再起動します。

- ・ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、電池パックを取り外し、再度取り付けてから電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、お問い合わせ先(P.38)までご連絡ください。

■ 使用材料

■ 本体

使用箇所	材質／表面処理
ディスプレイパネル	アクリル樹脂
外装ケース(フロントケース)	PC+GF樹脂／UV硬化塗装
カメラパネル	アクリル樹脂
外装ケース(電池カバー)	PC樹脂／UV硬化塗装
キー	PC樹脂+シリコンラバー／UV硬化塗装
ネジ	炭素鋼
内装ケース	PC樹脂
内装ケース上部(内蔵アンテナ部)	Cu-Ni合金
USIMカードスロットカバー	SUS
SDカードスロットカバー	SUS
SDカードスロット端子	Cu合金／金メッキ処理
スピーカー部メッシュ	PET／ポリエステル系合成繊維
スピーカー部クッション	ポリウレタン系フォーム
電池端子(本体)	Cu合金／金メッキ処理
板金(電池収納部)	SUS
ラベル	PET

■ 電池パック(SIBAG1)

使用箇所	材質／表面処理
ケース(側面)	PC樹脂
端子部	Cu合金／金メッキ処理
ラベル	PET

■ 保証とアフターサービス

■ 保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

■ アフターサービスについて

修理を依頼される場合、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先(P.38)へご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先(P.38)までご連絡ください。

■ お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

■ ワイモバイル カスタマーセンター

- お問い合わせの際に、ワイモバイルのスマートフォン・ケータイの電話番号と暗証番号（新規ご契約時にお客様にてお決めいただいた桁の番号）が必要となります。
- ホームページ <http://ymobile.jp/>

■ 総合窓口（通話料有料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 151
一般電話、他社スマートフォン・ケータイから 0570-039-151

- 受付時間：9:00～20:00（年中無休）

■ 各種お手続き（通話料無料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 116
一般電話、他社スマートフォン・ケータイから 0120-921-156

- 受付時間：自動音声応答にて24時間受付（年中無休）

■ 海外から（通話料有料）

+81-44-382-0800

- 受付時間：9:00～20:00（日本時間／年中無休）

2017年6月第1版発行 ソフトバンク株式会社

製造元:セイコーソリューションズ株式会社



SS0030820673